

公害被害者が900人台を越えました

寒さを吹きとばして健康なからだを……

市内で公害被害者に認定された人が、9月末で900人の大台を越えました。

市内の公害被害者は、10月の認定会で新たに10人が認定され、911人になりました。この内訳は、男子が494人、女子が417人で男が77人多くなっています。更にこれをおとな(15才以上)と子ども(15才未満)に分けてみますと、おとなが340人(男134人、女206人)、子どもが571人(男360人、女211人)となっており、公害に対しておとなより子どもの方が敏感に感じやすいことがわかります。しかし、長い間の実績をみますと審査の結果、いままでに公害被害

者に認定された人は、おとな388人(男165人、女223人)、子ども662人(男413人、女249人)に対して、治った人はおとながわずか11人(男5人、女6人)なのに、子どもは62人(男35人、女27人)で治る率も子どもの方がよくなっています。また、これを地域的にみますと、国の公害健康被害補償法による認定者675人に対して、市の公害健康被害補償条例による認定者は236人となっており、やはり、山間部よりも煙源の多い市街地の方がはるかに多くなっています。

なお、現在、公害被害者に認定されている911人の病気別の内訳は

次の表のとおりでほとんどの人が呼吸器系の病気にかかっています。

これから冬に向けて寒さも一段ときびしくなりますので、健康な人もおおいに運動して公害に負けない丈夫なからだを鍛えましょう。

公害被害者病気別内訳

慢性気管支炎	38人
気管支喘息	807人
喘息性気管支炎	47人
肺気腫	19人

新しい認定審査会委員

公害健康被害認定審査会の委員が10月1日から次の方々に決まりました。期間は、53年9月30日までです。(敬称略)

- ・会長 谷 道也(医師会長)
- ・副会長 土屋重義(同副会長)
- ・委員 秋山芳光(同理事)
- 井出 寛(同)
- 杉山 毅(富士労働基準監督署長)
- 瀬尾 究(富士中央病院小児科医長)
- 長橋勝啓(弁護士)
- 原 順一(医師会副会長)
- 船橋 茂(千葉大助教授)
- 村上義三(富士保健所長)
- 望月 泉(医師会理事)
- 吉田 亮(千葉大教授)
- 渡辺 了(医師会顧問)

【ぜんそく治療器で治療を受ける子ども達】



12月の



■12月5日

外科 戸田医院(横割1 63-5213)
芦川病院(中央町2 52-2480)
産婦人科 北西医院(本市場61-0119)

■12月12日

外科 神谷医院(川成島 61-5900)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 吉見医院(吉原4 52-2399)

■12月19日

外科 中央病院(本市場 61-8800)
快明堂医院(中央町1 51-0301)

産婦人科 鈴木医院(今泉1 52-1712)

■12月26日

外科 望月医院(本市場 61-8075)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 窪田医院(平垣 61-3100)

■12月29日

芦川病院(中央町2 52-2480)
石川医院(浅間本町 52-1985)
産婦人科 山下医院(国窪 52-0611)

■12月30日

外科 吉原病院(南町 52-0780)
外科 宮下医院(平垣 61-0376)

産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)

■12月31日

外科 米山病院(吉原4 52-3060)
鈴木医院(宇東川東町52-2213)
産婦人科 遠藤医院(吉原3 52-1941)

※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。ただし受付時間は4時30分までです。医療センターでは、日曜祝祭日以外は行っておりません。

医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。